

夢のかけはし

NO, 1

鎌ヶ谷市立第四中学校 生徒指導部

今年度の生徒指導部の目標…【生徒による自己指導能力の育成】

今年度は「自己指導能力の育成」をテーマに、生徒と接していきたいと思います。「自己指導能力」とは、要は「自分で自分の生き方を修正・改善していく力」です。そのためには、①自己決定、②自己存在感、③共感的人間関係が必要だと言われています。中学生は心も体も大きく伸びる時期です。自我も強くなり、様々な変化も現れます。そんな時期だからこそ、大人が生徒を温かく、そして粘り強く見守り、上記の3点を形成し、望ましい「自己指導能力」を育てていかなければいけません。家庭・地域・学校が連携をして、生徒に接していきましょう。

< 4月の目標 >

「新たな気持ちで、良い出会い、良いスタートを切ろう」
 ①進級にふさわしい態度で生活していこう。
 ②仲間とともに、1年間の見通しを持とう。

< 下校時間 >

○活動終了 17:30
 ○最終下校 17:45

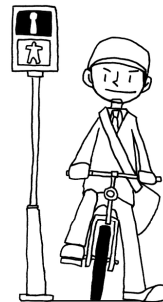
【具体的な指導事項】

- 振り返りと、新年度の目標設定。
 - ・昨年度の反省と成果を踏まえ、今年度に目指すべき姿を考えていきます。
- 学年・学級などの集団・仲間づくり。
 - ・集団に対する所属感を高め、良い仲間作りを進めていきます。
 - ・学年や学級で新たな取り組みを行い、集団でレベルアップ出来るようにしていきます。

【ルールの確認をしよう】

新学期の始めは、様々なルールの確認をするのに最適な時期です。制服や自転車など、学校のルールを再度、確認してください。（※詳しくは、保護者会資料の「充実した学校生活を送るために」を参照）

また、自転車の乗り方も見直して欲しいです。25日に自転車集会を行い、自転車が引き起こす事故について学びました。集会で扱った事例は、多くの生徒が普段何気なく行っているものもありました。学校のルールを守ることはもちろんですが、社会のルールを守ることが最優先です。今一度、自転車の乗り方を見直しましょう。



【学習の始りは朝読書から】

現在、どの学年でも8時15分から10分間の読書活動を行っています。読書は集中力を養い、読解力や教養を高めることが出来ます。ほとんどの生徒が集中して読書をしており、落ち着いた朝の時間を過ごしています。反面、忘れてきてしまう生徒もおり、手持ちぶさたにしていることも見受けられます。1日を落ち着いてスタートさせるためにも、様々な力を身に付けるためにも、朝の10分間を有意義に使ってほしいと思います。

【部活動 全校体制でスタート】

現在、1年生は体験入部期間となっています。自分がやってみたいところ、友だちが行きそうなところ、知っている先輩がいるところ等、様々な部活に顔を出しているようです。上級生も1年生に対して積極的に声をかけ、勧誘に精を出しています。5月1日（月）の放課後に部集合があり、その後、正式入部となります。1年生にとっても上級生にとっても大切なものです。程よい緊張感を保って部活が出来るよう、ご家庭でもご支援をお願いします。

